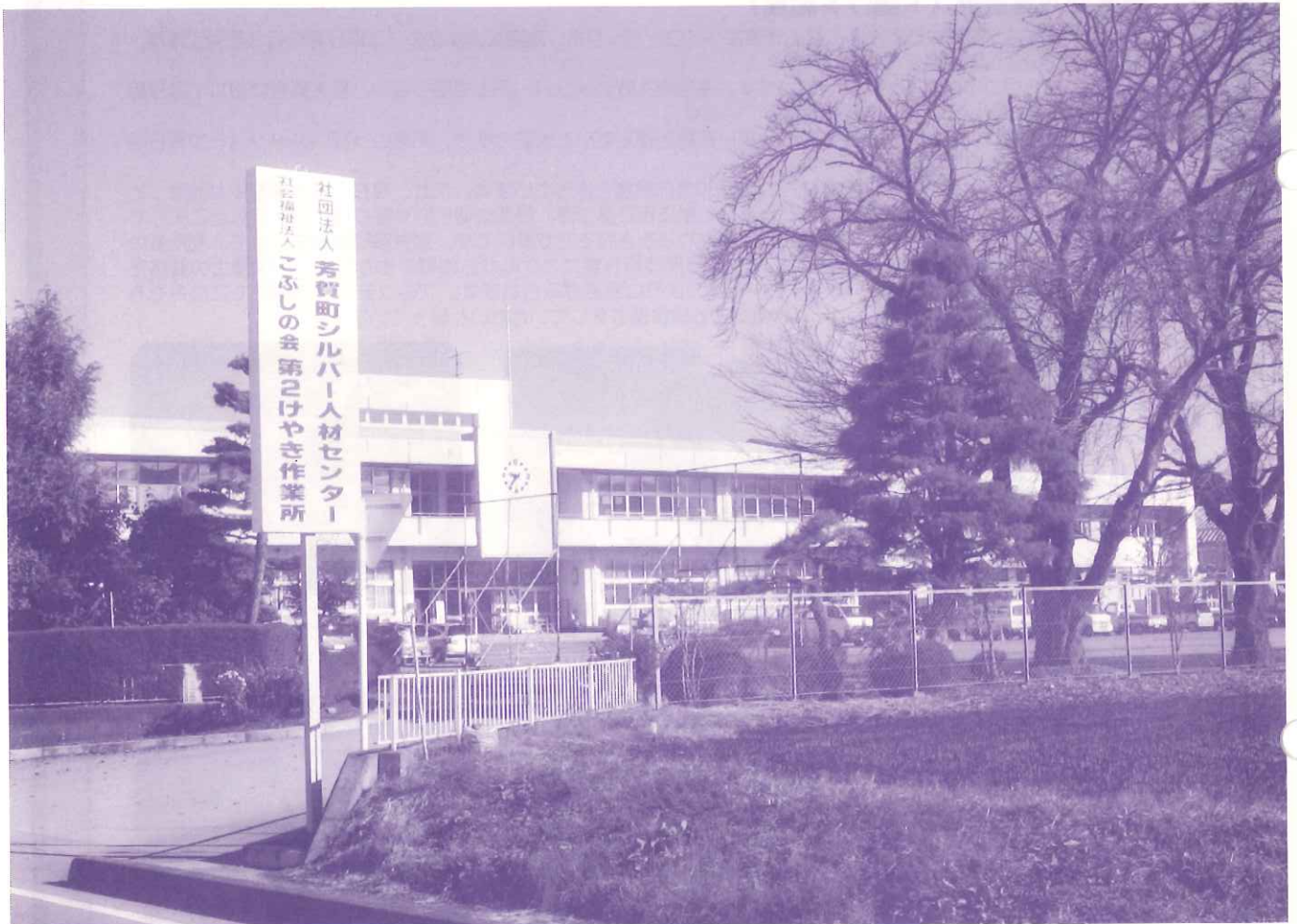


# こぶし だより

働こう障害者も

## SSKW

働けるんだオレたちも



第2けやき作業所は、稲毛田小学校跡地を芳賀町より貸与されています

### CONTENTS

- ① 特集 「第2けやき作業所・県東ライフサポートセンター事業の内容」・・ 2P～3P  
きょうさんれん第31次国会請願署名・募金運動はじまる ..... 4P
- ② トピックス ..... 5P～7P
- ③ ふれんどパーク ..... 8P
- ④ こぶしサポーターズ ..... 9P
- ⑤ アドレス・編集後記 ..... 10P

No.317

2007

11・12



## 第2けやき作業所・県東ライフサポートセンター 事業の内容

特集



### ●第2けやき作業所

第2けやき作業所は、平成18年10月に精神障害者通所授産施設から就労移行支援事業所に事業移行しました。新事業では、一般就労を目指す障がいをもった方に事業所内や企業における作業や実習、就労支援や、利用者の自立や社会経済活動を促進するために生活支援を行っています。現在は36名の方が利用登録されています。

### ●施設内実習班（下請け&給食）

下請け班は、紙袋に底敷きを入れる作業のヘイコーパック様、農機具の部品のバリ取り等を行う新栄工業様、この2つの会社の仕事を行っています。

どちらを行うかはご本人に任せています。毎回朝礼時にメンバー同士で話し合い、急ぎ具合に応じて取り組む人数の確認をしてから、作業を開始しています。

汚れを見たり、カッターを使ったり、重い荷物を運んだりは大変ですが、元気いっぱいのメンバーで毎日明るく楽しく仕事に取り組んでいます。

給食班では、利用者5名、職員2名で毎日80食の給食を作っています。また、現在2名の実習生が頑張ってお手伝いしています。給食は栄養士さんが作成した献立表に基づき、野菜の切り方や盛り付けの仕方など工夫して調理しており、カレーや焼きそばが好評でおかわりをされる方が多いです。就労移行実習先として、利用者の状況としては、調理技術を身につけながら就職に生かしたい、栄養士の資格を取得したいというように意欲がみられます。次のステップに向けてこの冬もおいしく栄養のある給食提供をしていきたいと思っています。



カッターやニッパーを使い、新栄工業様の部品のバリ取りを行っています



ヘイコーパック様の紙袋に底敷きを入れて梱包までしています



毎日手作りで温かい給食をお届けしています

### ●就労支援（職場実習）

就労移行支援事業に移行してから、職場実習を取り入れるようになりました。実際に工場や会社で従業員の方と一緒に働き、職場のルールやマナーを身に付けたり、仕事の忙しさや従業員の方へ報告や質問をすることなど実践の場で訓練をします。

その際には職業指導員や就労支援員（ジョブコーチ）が普段の訓練や実習先に訪問してアドバイスをします。その他、面接の受け方や履歴書の書き方を一緒に学び、就職する前に必要な情報や訓練などを支援しています。ご本人の努力と、様々な協力のもと、4名の方が就職できました(\*^^)v



真岡市にある精密部品加工の会社に勤める男性



ヘイコーパック様の敬愛工房に勤める佐々木さん(右側)

### ●施設内実習班（けやき作業所）

就労支援の一環として、同法人けやき作業所で施設内実習に取り組んでいる方が7名います。

それぞれ、パン班、弁当班、営業販売班で技術の習得や作業班での実践経験を積んでいます。弁当班では調理を担当したり、パン班では成形から焼成まで行ったり、営業販売班では接客マナーを学びながら元気な声で販売しています。実習先へ職業指導員や就労支援員（ジョブコーチ）が訪問し、日々の確認をしながら一般就労に向けて各々の課題をクリアしながら目標に向かって毎日取り組んでいます。



焼きあがったパンを袋詰めにしていきます



### ●県東ライフサポートセンターほっとCHA & 県東ライフサポートセンター真岡

県東ライフサポートセンターは、障がいを持つ方の地域での生活をサポートし、さまざまな相談を受けたり、作業や余暇活動を通してメンバー自身の生活のリズムを整えたり、友だちを作ったり、仲間と一緒に悩みを相談しあったり、日中の居場所として利用していただいています。現在はほっとCHA36名、真岡23名の計59名の方が登録しています。

### ●県東ライフサポートセンターほっとCHA

ほっとCHAは、平日にはフリースペースを開放し、日中活動の場所を提供しています。また、休日は消防署跡地を利用し、余暇のたまり場として活用しています。

稲毛田センター (平日開所)

祖母井センター (休日・祝祭日開所)



平日開放しているフリースペースです。他にも卓球台や、パソコンルームなどがあり、休憩したり、パソコンを利用する方が訪れます。

休日の風景です。多い時は10人以上来所するときもあり、ゲームをしたり、食事を作ったりして過ごしています。



### ●県東ライフサポートセンター真岡

▼余暇活動・真岡大前恵比寿神社



作業・活動としては、センター内での下請け作業や市の施設を利用した余暇活動(スポーツ、調理実習、季節行事など)、センター近くのコミュニティー喫茶でほっとchaげやきを開いています。



▲バネ入れ作業 提供：有限会社 直井製作所

### 相談してください

県東ライフサポートセンターでは、生活上での様々な相談を受けています。県東ライフサポートセンターの利用のことや、地域で生活する上での悩み、普段活動する場所がほしい・・・そんな時に気軽にご利用ください。また、来所が難しい方の相談にはこちらからの訪問も行っています。 相談時間 8:30~17:00

## コミュニティーレストラン・なずなの店

ほっとchaげやき



#### ☆メニュー☆

カレーライスセット(サラダ付) ..... ¥500  
アイスコーヒー・ホットコーヒー・紅茶・ココア ..... 各¥100  
手作りかぼちゃプリン ..... ¥150 好評です(o)v

\*営業時間 毎週水曜日 11:30~14:30

連絡先 真岡市荒町1085 コミュニティレストラン

(.)φメモメモ TEL 0285(84)5313

毎週水曜日は県東ライフサポートセンター真岡が中心となって、カレーライス、サラダセットやコーヒーなどを提供しています。

おいしいドリップコーヒーでほっと一息してはいかがですか?  
11月から新メニューとして手作りかぼちゃプリンも始めました!!  
クリスマスメニューもお楽しみに☆

### げやき喫茶

金曜日には、第二げやき作業所のメンバーが中心となって、げやき作業所の手作りパン、手作り弁当、コーヒーを販売する「げやき喫茶」を開いています。就職前の実習という形で、がんばっています。

少しずつですがお客様も増え、「おいしかったよ」というお言葉が何よりもやる気向上につながっています。

メンバー一同心からお迎えいたしますので、ぜひ一度お越しください。





# きょうされん第31次国会請願署名・ 募金運動はじまる

特集



## 本物の出直しは、応益負担をなくすことから

去る10月30日、「今こそ変えよう!『障害者自立支援法』全国大フォーラム」が東京日比谷野外公会堂で開かれました。フォーラムには全国から6,500人が集まり、こぶしの会からも利用者、家族、職員、後援会員が参加し、このままでは決して終わらせないこと、本来の筋道に立ち返らせることをしっかりと確かめあい、今後の取り組みの大切さを実感してきました(6頁参照)。

そこで、きょうされん国会請願署名・募金運動です。今回で31回目です。これまでも、署名は、小規模作業所の制度化などに大きな影響を与えてきました。「このままではいけない」という思いや考え方を一人でも多くの方々にお伝えし、自立支援法を変える力にしていきたいと思います。思いを形に、署名は、私たちの意思表示、募金は、障害者運動の大切な財源です。どうぞ協力よろしく願いいたします。

### 請願項目 (要約)

#### 1 障害者自立支援法について

- ・障害者自立支援法の応益負担はなくしてください。
- ・サービス提供事業所の収入の大幅な減額をもたらしている低水準の報酬単価を引き上げ、現行の日払い方式から月額払い方式にもどしてください。
- ・事業体系を抜本的に見直してください。
- ・障害程度区分制度を廃止し、新たな利用のしくみをつくってください。

#### 2 小規模作業所について

- ・小規模作業所が個別給付事業に円滑に移行できるような支援策を講じてください。
- ・地域活動支援センターの市町村格差を解消する手立てを講じてください。
- ・小規模作業所の国庫補助制度を2011年度まで存続してください。

#### 3 障害者問題の基本的解決について

- ・予算を抜本的に増額してください。
- ・扶養義務制度を廃止してください。
- ・障害者差別禁止法を制定してください。
- ・その他、障害分野での基幹的な政策課題について早期に実現を図ってください。

(署名用紙は、各事業所にあります。ご連絡いただければお届けいたします。)



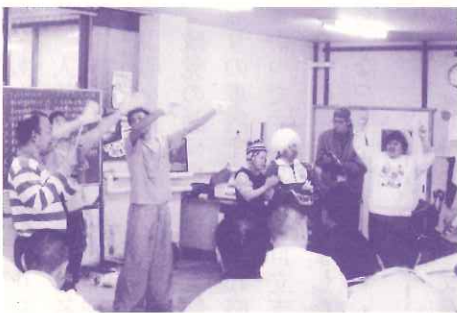
# トピックス

## こぶし作業所 手話(サイン)ダンス

去る、一〇月二七日(土)に、泉谷 光明さんと  
智美さんによる手話ダンス(サイン・ダンス)が  
こぶし作業所で行われました。今年一番の、お祭  
り騒ぎのような賑わいでした。泉谷さんが「一緒  
に歌ったり踊ったりしてください。楽器もOKで  
す」のことにばにつづいて坂本九の「上を向いて歩  
こう」が流れ踊り始めると、Oさんは、仏頂面が  
急に「笑み」に変わり、首を振りながら手を叩き  
一曲目からエンジン全開です。二曲目のスマップ  
の「世界に一つだけの花」は、食堂での朝礼後、  
毎日行う「ダンベル体操」でかけている曲でもあ  
り、一気に全体の雰囲気が高まりました。Tさんは  
毛糸の帽子をかぶり、Iさん、Rさんはタンバリ  
ンを持って、Kさん、Sさんはカーボーイ・ハッ  
トで自ら前に出て踊り始めます。また、Hさんは  
優しい目をして「首を振り」、Kさんは一緒に口  
ずさみながら前を見つめています。三曲目の「小  
さい秋みつけた」では、体を前後に揺すり始めま  
す。仲良しのKさん、Hさんも隣同士に席を並べ、  
目を見つめ合って、「ニコニコ」顔です。五曲目  
の「手のひらを太陽に」では、運転手さんも曲に  
合わせ本格的にタンバリンを演奏し、Aさんは、  
椅子に座って左足を振りながら右手を上げ、ありつ

たけの笑みで「キャー、キャー」と、Kさんは手  
拍子をそえて場を盛り上げてくれました。Tさん  
はこの時、目を見開いて聞き入っていました。七  
曲目の「きよしのずんどこ節」では、泉谷さんが  
ハッピを着て、手ぬぐいを首にかけ「ずんどこき  
よしと言ってください」と仲間へ声をかけた瞬間  
から氷川清大ファンの、Tさんの独り舞台です。  
八曲目の「幸せなら手を叩こう」では、Iさんが  
前に出て、Iさんスマイルを披露してくれました。  
毎日作業中、リーダー・シップを発揮して仲間を  
まとめあげてくれているKさんの「全責参加だぞー」  
ということばがここでは印象的でした。Kさんは、  
席を立ち作業場をいったりきたりしながら、「私、  
興味ないわよ」と冷静な面持ちの表情のなかで、  
横目で「ちらあ・ちらあ」と踊りを観察している  
ように見えました。九曲目の「涙そうそう」では、  
Sさんが一人前に立ちかすかに手を動かして曲と  
踊りに対応している姿を見て、ここ半年ベアリン  
グ作業中では絶対見られなかった前向きな姿勢に、  
ここにいる誰もがびつ  
くりする場面もあ  
りました。

最後のアンコー  
ルを含め、全二曲  
泉谷さん、智美さ  
んお疲れ様でした。  
ここでの感動、心  
にしみる今日一日  
ありがとうございました。



みんないっしょにレッツ☆ダンシング!

## けやき作業所 たいらや出店

一月一四日にOPENしたモテナス芳賀内の  
たいらやに、けやき作業所にここパン屋さんの  
コーナーが設置されました。出品数は多くありま  
せんが、販売先で「ふわふわでおいしい!」と大  
人気の食パンを軸に毎日焼きたてのパンを運んで  
います。

出店の二カ月前までは「たいらやに出店するな  
んて夢にも思っていなかった」と利用者の声があ  
り不安も募りましたが、日曜日納品のための勤務  
体制作り、バーコードの登録、通常販売分への影  
響など、利用者だけでなく職員の不安も少なくあ  
りませんでした。しかし、パン班の仲間の深い愛  
と協力で軽く乗り越えて今ではほったの落ちる  
パンを生み出しております。

後援会の皆様、  
そして多くの皆様  
に足を運んでいた  
だけますようにま  
すますおしいパ  
ンをお届けいたし  
ます。ぜひ、たい  
らやのパンコーナ  
ーに一度足を運んで  
いただけたらと思っ  
ております。





けやき作業所

### 芳賀町民祭出店

一月一日芳賀町民祭が芳賀町役場駐車場にて行われました。保護者二〇名、ボランティア五名、利用者一〇名、職員一〇名の総勢五〇名近くの要員となり皆でつくる！後援会の活動にふさわしい取り組みとなりました。皆様からご提供頂いたバザー品の販売、保護者手作りのおもち、おこわ、おでん、けんちん汁、けやき作業所のパン、コーヒー販売を行った他に例年恒例となっているハイコーパック様からの提供品であるクリスマスグッズが大好評でした。あいにくの雨の中でしたが利益を約一六万円あげることができました。ご協力ありがとうございました。

こぶしの会

### 一〇・三〇自立支援法フォーラム

一〇月三〇日、東京日比谷公会堂にて一〇・三〇大フォーラムが行われました。全国からおよそ六五〇〇人の人があつまり、自立支援法に対する思いをぶつけました。会場には、各政党からの代表も出席し、自立支援法に対する党としての方針や、現状についてのシンポジウムが行われました。各政党ごとの意見や、それに対して活発な議論が行われ、会場からも様々な声が上がっていました。このフォーラムに、栃木からはこぶしの会・え

いぶるの里・ゆうの家・あいりん作業所・りんどう作業所・みゆきの杜、人数にして総勢六七名が参加しました。バスの中では各事業所の紹介や、自立支援法についての説明を行って、フォーラムに臨みました。みな、政党の話に真剣に耳を傾けて聞いていました。帰りの車内で、それぞれ感想を話し合い、「来てよかった」「改めて自立支援法の問題がわかった」などの声も聞かれました。そのあとはカラオケ大会になっていきましたが・・・。

「私たち抜きに私たちのことを決めないで！」この言葉を合言葉に、今後も自立支援法改善を求めた署名活動、フォーラムは続いていきます。障がいのある人たちの生活を苦しめる自立支援法の改善は、なによりも優先して行われなければなりません。これからも、支援法の改善をめざして、みんなで声を上げていきましょう。

第2けやき作業所

### 就職〜聞かれた道〜

第二けやき作業所での四年間で、規則正しい生活と人間関係、努力することなど、たくさんのごとを学んだ。その経験が働くことへの自信となり、もう一步成長したいと思っていた頃、プレ就業・生活支援センターができ、郵便局の仕事を紹介された。不安やプレッシャーをチャンスと考え、私のまわりの方々のおかげもあり、就職という夢が実った。

これからも、病氣と付き合いながら仕事を続け

ていきたい。働けるといいう幸せに日々感謝しながら・・・。

岡田 早苗

### 合同日光旅行

県東ライフサポートセンターほつとCHA&県東ライフサポートセンター真岡

一〇月二七日、県東ライフサポートセンターほつとCHAと県東ライフサポートセンター真岡合同で日光旅行に行ってきました。目的は秋ということと紅葉狩り、一五人くらいの参加者があつまりました。ですが、残念なことに当日は台風が急接近、天気は最悪という悲しい事態に；それでも、みんなが楽しみにしていたものもあり、中止せずに雨の中出発しました。そこで、参加したみなさんの感想をお届けしたいと思います。

当日は雨が降っている中、早朝に出発。雨のため、せつかくの紅葉を、バスの中から眺めることになってしまったのが少し残念だった。それでも、バスの中ではみんなとわいわい騒いだり、途中の休憩所で買い物したりと、とても楽しかった。昼食を食べた大笹牧場で、桃をつかったパンを食べたが、味は最高でもちもちとした食感がとても美味しく、思わずけやきで作っているパンと比べてしまう。桃を使うところで、アイディア一つでパンもだいぶ変わるものなんだなあと感じた。次第に天候が悪くなっていく中、ソフトクリームや牛乳を飲んだり食べたりしながら、牧場でお





土産を選び、みんなで騒ぎながら牧場から帰ってきた。途中道を間違えるというハプニングもあったけれども、それもまた、楽しいできごとだった。今回は真岡と合同での旅行だったが、普段交流することが少ないので、これからもっと交流を深めていけたらなあとも思う。それ以外にも他の作業所やもっと多くの所と交流をしていきたいと感じた。

第二けやき作業所 田野倉 均

台風でほとんど見るところもなかった旅行でしたが、みんなで交流したり、おいしいものを食べたりと楽しんでもらえたようで一安心。次こそは晴れた日に旅行に行きましょう!!〜職員から

## 私の好きな事

こぶし作業所

石川 幸子

私の好きなことは、テレビと語学と紅茶です。今年の一月から自分でオリジナル茶葉をつくりはじめ、ガトーマロンをはじめ、オーガニックデザインブラセイロンNo.1など、ワイズティーで茶葉を買って茶葉のつくりかたをおそわり、超むずかしいケニアCTC (BP1) の茶葉をつかつての茶葉や液体化させて紅茶をつくったりするのがめっちゃ好きです。

はじめは、しゅみとかあそびとかのかんかくで今は、もう一つの職業としてちゃんとみっちりつくる心になりました。これはゆめでもなく一つのもくひようでもなく非現実てきに、来年つまり平成二〇年一月にはオープンして、さいしよの一ヶ月〜二ヶ月はムリヨウにして三ヶ月目には茶葉をうる予定で、これも実はこぶし作業所のかんけいしやには極秘にしていましたが、ぜったいふかのうをかのうにしてやる!という気持ちで茶葉をきわめてます。もと

もと飲食店のしごとがすつごくきらいだったため茶葉専門店をつくつてそのために今「くるぶ」でレジをしつかりできるようにがんばつてしごとをしています。ゼーえんぶ自分でやりながら、根本さんから色々おしえてもらいながら茶葉をつくる場所をさがしたり、器材をそろえたり、たくさんやることがある!ずつとまえないたこぶししよくいんのために、なんと栃木県内からさいたま・東京・神奈川までしれわたるくらいのおいおいで紅茶・茶葉ブレンド☆液体ブレンドをつくつて「くるぶ」とおなじゼラチンを買って紅茶ゼリーを来年秋ごろにきわめる予定です。

いつもワイズティーのスタッフにすごくかんしゃしています。

「ワイズティー (世界のお茶の専門店 < store > ) とは、こぶし作業所の応援的存在で、「キッチンセルブ」や「くるぶ」への紅茶のご提供をいただいたり、利用者のみなさんも安心して立ち寄っているお店です。

根本さんは、そのオーナーです。

宇都宮市曲師町5-3 2F  
TEL 028-639-6601



## FROM☆ぽてっと

とうぶどうぶつこうえん でんしゃ ひがえ  
GHぽてっとで東武動物公園へ電車で日帰り  
りょこう い あさ あめ ふ  
旅行に行ってきました。朝は雨が降ってしまし  
たが、到着する頃には雨が上がり楽しく遊ぶこ  
とができました。



記念撮影 ~バンヤ☆

# ふれんど パーク

じちかい  
↓ はじめて自治会でハンバーガーをだし、  
みんなでたべました。なぜかみんな  
しんけんにとべていました。



さぎょうしょ  
by こぶし作業所

## 「ながまでつくるこぶしだより」編集委員会発足

11/6、ながまでつくるこぶしだよりの編集委員会が発足しました。こぶしだよりを各事業所の仲間  
みんなで作ろうという初の試みです。第一回目では、顔合わせと編集委員長の選出を行いました。場所は「お  
みせやさん・くらぶ」、おいしい食事をいただきながらの会議になりました。どのようなこぶしだよりが  
できるのか、定期的に報告をしていきますので、どうかお楽しみに。

### 「ながまでつくるこぶしだより」編集委員会メンバー

- 編集委員長 関本 光 男さん (けやき作業所)
- 副編集委員長 押久保 由 佳さん (第2けやき作業所)
- 副編集委員長 田 村 久仁子さん (こぶし作業所)
- 編 集 委 員 北 畑 実さん (こぶし作業所)
- 出 口 裕 樹さん (けやき作業所)
- 加 藤 一 位さん (第2けやき作業所)
- 坂 本 光 子さん (県東ライフサポートセンター真岡)
- 高 山 泰 代さん (県東ライフサポートセンター真岡)
- 吉 澤 実さん (セルフ・みらい)
- 那 花 峯 子さん (セルフ・みらい)



関本 光男さん



押久保 由佳さん



田村 久仁子さん

以上の10名です。よろしくお願いします。



### 第2回ながまでつくるこぶしだより編集会議

第2回目の会議は、12/4にこぶし作業所で行われました。前回の会議で大まかなテーマを決め、作業  
所で意見を集めた上で、より具体的な形にしていく話し合いが行われました。この日の司会進行は、副編  
集委員長の押久保さん(第2けやき)、しっかりと話をまとめながら進行をしてくださいました。今回で集め  
てくる記事のテーマはだいたい形になってきました。さて、どんな記事があつまるかな・・・?





～ こぶしの会を地域の大切な社会資源に育てるため、私たちは強かにバックアップします ～

### ご寄付ありがとうございました (こぶし作業所)

カトリック峰教会 様  
平石地区婦人防火クラブ 様  
栃木県グラウンド・ゴルフ協会  
第2回レディース県央大会事務局 様  
社団法人栃木県トラック協会宇都宮東支部 様  
プラスワンセミナー 様  
高橋 一子 様  
藤岡 浩美 様  
渡辺 紀子 様  
作新学院大学総合政策学部 様 (地域大学ブランド米一もてぎ作新米)  
井口 イナ子 様

### 後援会 (こぶし作業所)

11月 問屋町びっくり市  
収益金 33,840円  
参加ボランティア 7名

### 宇都宮市役所新採用職員研修 (こぶし作業所)

10月3日宇都宮市役所の新採用職員の方4名がこぶし作業所にて実習をしました。そのときの感想を一部ご紹介させていただきます。

- ・最初は不安でしたが、徐々にみなさんとコミュニケーションをとっていく中での作業が楽しく思えました。そして現場職員さんのご苦勞を目にし、事務職を行っている自分としても現場なしには分からないことがたくさんあると感じました。
- ・単に仕事を指示するのではなく、今の仕事は何のためにやっているのかななどを問いかけ、思い出してもらうなど、「自立」を促されているのだと実感しました。
- ・こんなに笑顔の絶えないすてきな人が多いのも、人・場所の良さなのかなと思います。
- ・自立・自主性を重んじていて、一人ひとりの個性を本当に尊重している施設だと思います。想像を超えるくらい大変な仕事だと感じましたが、今後どうぞこの暖かい雰囲気を守り続けてください。

### 食堂と会議室がピカピカに (こぶし作業所)

日本塗装工業会栃木県支部と県塗装業組合の皆さんが、さる11月21日(水)に塗装ボランティアに来てくださいました。悩みの種だった天井と壁が美しく生まれ変わり、新しい年を迎える準備ができました。この際、思い切って片付もがんばります。ボランティアの皆さん、ほんとうにありがとうございました。

### みらいの会 (後援会) 通信 (セルフ・みらい)

日産しらすぎ祭にご参加頂きありがとうございました。朝からあいにくの雨で人出も心配されましたが、さすがの日産、悪天候にもかかわらず大勢の方が来場されました。タレントの長州小力や戦隊ショーなどが目当ての方々も多かったようです。肝心の売れ行きは例年の半分の売り上げでしたが、靴の中までビショビショになりながら働いて下さったスタッフの方々ご苦勞様でした。



社会福祉法人  
こぶしの会

- **こぶし作業所** ☎321-0902 栃木県宇都宮市柳田町1401  
 ・知的障害者通所授産施設  
 ・日中一時支援事業  
 TEL 028 (662) 1911 FAX 028 (662) 1912  
 E-mail kobushi@chive.ocn.ne.jp  
 TEL 028 (613) 5703
- **こぶし作業所生活支援センター**  
 ・在宅障害(児)者の相談・支援
- **こぶしのときわ荘** ☎321-3235 栃木県宇都宮市鑑山町字東原146-7  
 ・知的障害者ケアホーム  
 TEL 028 (667) 5531
- **く る み** ☎321-0912 栃木県宇都宮市石井町字内野2867-3  
 ・知的障害者ケアホーム  
 TEL 028 (664) 0414
- **けやき作業所** ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2244  
 ・知的障害者通所授産施設  
 ・日中一時支援事業  
 TEL 028 (687) 1040 FAX 028 (677) 5789  
 E-mail keyaki@carrot.ocn.ne.jp
- **生活介護事業けやき作業所**  
 ・生活介護事業
- **第2けやき作業所** ☎321-3303 栃木県芳賀郡芳賀町稲毛田1532  
 ・就労移行支援事業  
 TEL 028 (677) 0495 FAX 028 (687) 4818  
 E-mail inageda@fancy.ocn.ne.jp
- **県東ライフサポートセンター「ほっとCHA」** ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井1704  
 ・地域活動支援センター  
 TEL 028 (687) 0311
- **県東ライフサポートセンター「真岡」** ☎321-4305 栃木県真岡市荒町111-1  
 ・地域活動支援センター  
 TEL 0285 (83) 2567 FAX 0285 (83) 2567
- **すずらんの家** ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2305-2  
 ・知的障害者グループホーム  
 TEL 028 (677) 4430
- **けやきハイツ** ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井178  
 ・知的障害者ケアホーム  
 TEL 028 (677) 2876
- **第2けやきホーム** ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井1204-4  
 ・精神障害者グループホーム  
 TEL 028 (677) 0776
- **コ ー ポ 峰** ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井775-2  
 ・知的障害者ケアホーム
- **セルフ・みらい** ☎321-4363 栃木県真岡市亀山1043-23  
 ・知的障害者通所授産施設  
 TEL 0285 (81) 1155 FAX 0285 (81) 1177  
 ・日中一時支援事業  
 E-mail selp-mirai@carrot.ocn.ne.jp
- **ぼ て っ と** ☎321-4364 栃木県真岡市長田字北原1451-2  
 ・知的障害者グループホーム
- **芳賀地区障害児者相談支援センター** ☎321-4305 栃木県真岡市荒町110-1 市総合福祉保健センター内  
 ・在宅障害(児)者の相談・支援  
 TEL 0285 (80) 7765 FAX 0285 (80) 7765
- **県東・央圏域障害者プレ就業・生活支援センター** ☎321-4305 栃木県真岡市荒町2-15-10 県東健康福祉センター内  
 ・障害者の就業相談・支援  
 TEL 090-4529-4871

本会の定款、事業計画、財務諸表等を閲覧ご希望の方は、各事業所までお申し出ください(閲覧時間8:30~17:00)

編集後記

先日、こぶし作業所内食堂・会議室のボランティア塗装作業がありました。築約30年の汚れやしみがきれいに白塗られ、こぶしも少し若返ったようです。その後はいつもと違う食堂にびっくりしながらも、よりおいしく給食をいただいています。

今回のことで作業所というのは、幅広い地域の方々に支えられているのだと再認識いたしました。塗装をしてくださった日本塗装工業会栃木県支部の皆様、ありがとうございました。

(廣本)

編集委員

枝 雅紀 菊地 豊 鈴木 美輝 田澤 幸子 廣本 佳奈子 松本 裕生